任用履歴書記載例

［会計年度任用職員］

任 用 履 歴 書

任用※　　・　　・　　　　職員番号※

氏　名	北海　太郎	昭和・平成・令和 4年8月15日 生		出身地	北海道○○郡△△町
ふりがな	ほっかい　たろう	性別	年齢	現住所	札幌市○○区△条△丁目□－□－□-□
		(男)・女	⇒ 27 歳		

学歴

年月日	学校名（学部・学科）	修業年限	修学区分等
自　平成11年4月1日 至　平成17年3月31日	△△小学校	6	卒業
自　平成17年4月1日 至　平成20年3月31日	△△中学校	3	卒業
自　平成20年4月1日 至　平成21年3月31日	△△高等学校	3	転校
自　平成21年4月1日 至　平成23年3月31日	○○高等学校	3	卒業
自　平成24年4月1日 至　平成28年3月31日	○○大学△△学部□□学科	4	卒業
自　平成28年4月1日 至　平成29年3月31日	○○大学大学院修士課程	2	退学
自 至			

資格・免許

合格・取得年月日		資格等の名称
平成○年△月□日	合格 取得	社会福祉士
平成○年△月□日	合格 取得	1級建築士
平成○年△月□日	合格 取得	普及指導員
	合格 取得	
	合格 取得	

家族

氏　名	年齢	続柄	同居・別居	氏　名	年齢	続柄	同居・別居
北海　道夫	57	父	同居				
北海　道子	57	母	同居				

職歴 ※無職の期間等を含む

年月日	勤務先名称及び所在地	従事していた業務	退職理由
自　平成23年4月1日 至　平成24年3月31日	○○予備校 北海道○○市	受験勉強	大学入学
自　平成29年4月1日 至　平成29年8月31日	○○株式会社△△支店 ○○県△△市	営業（正社員）	自己都合
自　平成29年9月1日 至　平成29年11月30日	無職		
自　平成29年12月1日 至　平成30年2月15日	○○県△△市□□課 ○○県△△市	事務補助（臨時職員）	任期満了
自　平成30年2月16日 至　平成30年2月28日			
自　平成30年3月1日 至　平成30年3月31日	○○省△△センター ○○県△△市	研究補助（非常勤職員）	自己都合
自　平成30年4月1日 至　平成30年4月15日	無職		
自　平成30年4月16日 至　平成30年9月30日	○○大学△△学部研究生 北海道○○市		
自　平成30年10月1日 至　令和1年6月30日	有限会社○○ 北海道○○郡△△町	事務補助（アルバイト）	自己都合
自　令和1年7月1日 至　令和○年△月□日	無職		
自 至			
自 至			
自 至			
自 至			
自 至			

写真を貼ってください
縦　3．5cm
横　3cm
胸上無背景

私は、地方公務員法第16条各号のいずれの規定にも該当していません。
また、この用紙に記載した事項は、事実である事を確認し、もし記載事項に虚偽の事項が判明した場合は、いかなる処置を受けても依存ありません。

令和○年△月　□日

氏名　　北海　太郎

↑ 写真を貼ってください。

○ 記入する際は、ボールペンで丁寧に記載してください。

○ ※欄は記載不要

○ 氏名は住民票上の文字で記載（旧字等に注意）

○ 出身地は、自分が称する市町村を記載

○ 年齢は任用日時点の満年齢を記載

○ 小学校・中学校は卒業学校のみ記載（転校の記載不要）

○ 入学は４月中なら4月1日、卒業が３月中なら3月31日と記載

○ 予備校は職歴欄に記載

○ 修業年限は在学期間でなく、正規の修業年限を記載（小：６、中：３、高：３、大：４など）

○ 通信教育、定時制、夜間等の学校については、（）書きで記載

○ 大学院は課程を記載

○ 次の資格を持っている方は記載

・ 医師免許や看護師免許等の職務に直接必要となる資格
・ 社会福祉士、精神保健福祉士、建築基準適合判定資格者、建築士、普及指導員、水産普及指導員

※ 普通自動車運転免許等の記載は不要

○ 記入誤りをした場合には、２本線で見え消しにし、枠内に訂正（訂正印不要）

○ 職歴は、最終学校卒業後、任用日の前日まで、１日の漏れもなく記載（無職の期間も全て記載）

○ 予備校の期間は、職歴欄に記載

○ 正職員、アルバイト、非常勤など、職務態様を必ず記載

○ 研究生の期間は職歴に記載

○ 任用日の前日まで、空白なく記載

○ 必ず本人が署名し、提出してください。